

2018年1月11日

株式会社野村総合研究所

株式会社ドコモ・インサイトマーケティング

野村総合研究所とドコモ・インサイトマーケティング、 昼間人口ベースの富裕層エリアデータの提供を開始

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：此本 臣吾、以下「NRI」）と株式会社ドコモ・インサイトマーケティング（本社：東京都港区、代表取締役社長：熊谷 宜和、以下「DIM」）は、両社が共同開発した、エリアごとに特定層（今回は年齢40～60歳代で資産1億円以上の富裕層）が昼間の時間帯に何人いるかを推計したデータを、本日から提供開始します。

■ 携帯電話の基地局在圏情報を用いて、昼間人口ベースの富裕層エリアデータを作成

「居住地（夜間人口）ベース」のエリアデータは、国勢調査に代表されるようにさまざまなものがあります。これに対して、昼間の時間帯に、あるエリア（例えば東京都中央区銀座）に、どういう属性を持った人が何人いるかという「昼間人口ベース」のデータは、性別や年齢層別などに限られていました。

NRIでは、以前から各種のエリア別統計を組み合わせて分析した、居住地ベースの富裕層推計データ^{※1}を提供してきました。今回、DIMが提供する「モバイル空間統計[®]」^{※2}を組み合わせることで、「昼間人口版 富裕層エリアデータ^{※3}」を推計できるようにしました。

本データを用いることにより、例えば、「平日の13時に、東京都世田谷区の成城に、40～60歳代の富裕層が何人程度いるのか」、あるいは「休日の10時には、東京都中央区銀座にその層に属する人が何人程度いるのか」等の分析が可能になります。また、そのデータを活用すれば外出している人を含めて、昼間そのエリアにいる富裕層をターゲットとして店舗配置を最適化することや、その層に向けたイベントやキャンペーンについて費用対効果の向上を図ることができます。

NRIとDIMは、上記の富裕層を対象とするエリアデータに加え、今後は、「住宅取得を考えている層」や「生命保険加入を検討している層」などが、昼間の時間帯に多く集まるエリアを抽出するなど、各企業の利用ニーズに合わせた昼間人口データの提供を検討・実現していきます。

※1 富裕層推計データ：

世帯金融資産が1億円以上の世帯数データ

※2 モバイル空間統計：

ドコモの携帯電話ネットワークのしくみを使用して作成される人口の統計情報で、日本全国の1時間ごとの人口分布を、24時間365日把握することができます。国内人口*1は性別・年齢層別・居住地域別、訪日外国人*2は国・地域別の人口構成を知ることができます。モバイル空間統計は、交通計画・観光振興・店舗支援など、幅広い分野において社会の高度化を支援しています。

*1 約7,500万台(2017年3月現在)の運用データから、法人名義やMVNOのデータを除いて推計

*2 約500万台(2016年実績)の運用データを基に推計

* 「モバイル空間統計」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

※3 昼間人口ベースの富裕層エリアデータの推計方法（概要）：

NRIが保有する居住地ベースの富裕層推計データは、例えば、「東京都大田区田園調布における富裕層が当該地域の全世帯の〇〇%」という推計データです。DIMが提供するモバイル空間統計を利用すると、「東京都大田区田園調布に住んでいる人が、平日14時に東京都千代田区大手町に何人滞在しているか」という推計値が分かります。この2つのデータを組み合わせることで、「田園調布に居住する富裕層が、平日14時に“統計的に推定すると”大手町に何人移動しているか」を算定することができます。

当該データは、個人情報に配慮して統計処理が行われたデータから、統計的に推定されたデータであり、個人情報保護法に抵触しないデータとなっています。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 坂、水谷
TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

【本サービスに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートイノベーションコンサルティング部 武井
TEL：03-5877-7343 E-mail：h-takei@nri.co.jp

【モバイル空間統計に関するお問い合わせ】

株式会社ドコモ・インサイトマーケティング エリアマーケティング部 高松
TEL：03-6205-7470 E-mail：info-dim@dcm-im.com

【ご参考】

●「昼間人口版 富裕層エリアデータ」の概要

データ概要	エリア別の富裕層人口・出現率（平日/休日別）
エリア粒度	大字単位 または 500m メッシュ
データカバー範囲	全国
富裕層の定義	世帯金融資産 1 億円以上、年齢（40～60 代）
集計期間	2017 年 10 月 1 日～2017 年 10 月 31 日 （当該期間の平日休日別の平均値を使用。毎年更新予定）
販売エリア単位	市区町村単位
データ形式	CSV 形式
オプション	年代別（70 代以上等）、曜日別・時間帯別データなど

●「昼間人口版 富裕層エリアデータ」を活用したアウトプット例

（注）図表 1～3 は、2016 年 10 月の 1 カ月間について集計した結果。

図の最も黒いエリアは、東京 23 区内で富裕層が多い上位 1% のエリアを示しています。

図表 1 富裕層が多く居住する地域（東京 23 区：居住地ベース）



（地図出所）株式会社昭文社

図表 2 平日 14 時に富裕層が多くいる地域（東京 23 区：昼間人口ベース）



（地図出所）株式会社昭文社

図表3 平日14時における富裕層の出現ランキング（東京23区：上位10エリア）

■人数ベース

1位	港区赤坂	2,013
2位	新宿区西新宿	1,804
3位	中央区銀座	1,653
4位	港区六本木	1,591
5位	港区港南	1,496
6位	千代田区丸の内	1,407
7位	港区南青山	1,395
8位	渋谷区神宮前	1,223
9位	世田谷区成城	1,120
10位	港区芝浦	983

(人)

■比率ベース

1位	大田区田園調布	12.4%
2位	世田谷区成城	12.2%
3位	世田谷区玉川田園調布	9.6%
4位	世田谷区深沢	9.1%
5位	世田谷区尾山台	9.0%
6位	目黒区八雲	8.7%
7位	世田谷区中町	8.7%
8位	世田谷区東玉川	8.6%
9位	世田谷区等々力	8.3%
10位	港区元麻布	8.3%

(注) 比率 = (富裕層の昼間人口：40～60代) ÷ (当該地域の全昼間人口：40～60代)